



# 岡 津



令和2年度のキーワード  
「つなぐ<sup>×3</sup> そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>



学校だより 2月号  
令和3年1月29日  
横浜市立岡津小学校  
校長 宮路 ますみ  
TEL 811-4104  
FAX 812-4586

## ICT を活用した「未来の学び」へ

副校長 松谷 隆広

新しい年を迎えてから早いものでひと月が過ぎました。まもなく立春を迎え、歴の上に春は立ちながら、変わらないの厳しい寒さが続いております。

さて、昨年末はご多用中にも関わらず、「ロイロノート・スクールのアカウントを使用した接続テスト」にご協力いただき、本当にありがとうございました。多数の方に参加していただいたことで、リモートによる双方向での学習の可能性が見えました。国や各地方公共団体においても、ICTに関する様々な環境整備が、「GIGAスクール構想」のもと、現在急ピッチで進められています。この構想は当初、五年計画で段階的に進めていく予定でしたが、コロナ第一波による緊急事態宣言および一斉臨時休校を経験したことで、リモート学習できる環境整備の必要感が高まり、令和二年度中に一年間ですすめることになりました。本校でも一月に教室と体育館へのLAN配線敷設工事が行われました。横浜市立の学校は小学校、中学校、高等学校を合わせると全部で五百校近くあります。そのすべての学校への工事を今年度中に終わらせるということは容易なことではありません。授業に支障のないように児童下校後の午後三時くらいから夜間にかけて一週間くらいで施工してくださいました。本当にありがたいことです。

これまで、本校では職員室の貸し出し用iPadを、使用する時間が重ならないように各学級で授業計画を立てて使用していました。また、回線スピードが古い世代のものでしたので、クラス全員が同時に使うと大幅にスピードダウンしていました。理科室や家庭科室等の特別教室や体育館にはネットワークが敷設されていませんでした。

今回、全教室と体育館への工事が完了したことで、これからは必要な時にいつでもハイスピードのインターネット環境が利用できるようになります。今後、全児童分のiPadが各校へ配付されます。令和三年度以降は一人一台環境が実現し、自由にICTを活用して学ぶことができる環境が整います。

思えば、令和二年度は新学習指導要領を全面実施する年でした。「社会に開かれた教育課程の作成」や「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」等に取り組む準備をしていた矢先の一斉臨時休校。授業再開後も新しい生活様式での互いに距離を取った学習形態により、自由に直接対話する活動が困難になってしまいました。令和三年度は、今年度に整備していただいた環境や学びのツールを活用した学び合いを実現していきたいと考えております。

今後も、GIGAスクール構想の実現に向けて、これからの未来を生きる児童たちにとって必要となるICTを活用した「未来の学び」を深めてまいります。

引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。